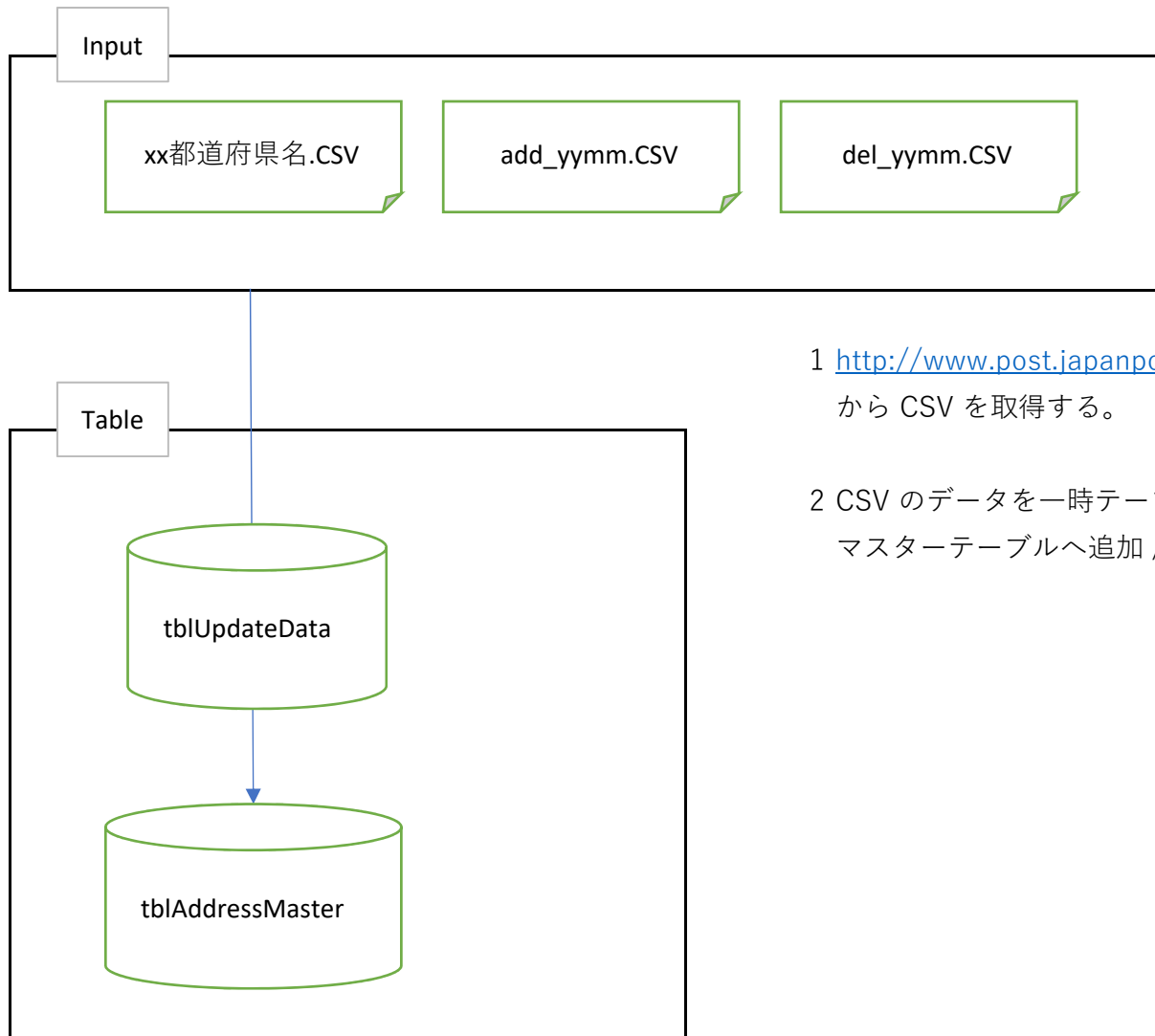


1. データ更新概要



1 <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki/zip/>
から CSV を取得する。

2 CSV のデータを一時テーブルへ格納し、
マスターテーブルへ追加 / 削除する。

2. ファイル定義

ファイル名	xx都道府県.csv / add_yymm.csv / del_yymm.csv
説明	http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki/zip/ から取得した CSV ファイル

項目名	データ型	桁数	説明	コード値
全国地方公共団体コード	String	5		
旧郵便番号	String	5		
郵便番号	String	7		
都道府県名-カナ	String			
市区町村名-カナ	String			
町域名-カナ	String			
都道府県名	String			
市区町村名	String			
町域名	String			
フラグ1	Integer	1	一町域が二以上の郵便番号で表される場合の表示	1: 該当, 0: 該当せず
フラグ2	Integer	1	小字毎に番地が起番されている町域の表示	1: 該当, 0: 該当せず
フラグ3	Integer	1	丁目を有する町域の場合の表示	1: 該当, 0: 該当せず
フラグ4	Integer	1	一つの郵便番号で二以上の町域を表す場合の表示	1: 該当, 0: 該当せず
更新の表示	Integer	1		0: 変更なし, 1: 変更あり, 2: 廃止
変更理由	Integer	1		0: 変更なし, 1: 市政・区政・町政・分区・政令指定都市 施行, 2: 住居表示の実施, 3: 区画整理, 4: 郵便区調整等, 5: 訂正, 6: 廃止

2. ファイル定義

テーブル名	tblUpdateData			
説明	更新データを格納するテーブル			
項目名	取得元	データ型	桁数	説明
ID		Long		
郵便番号		String	7	
都道府県名-カナ		String		
市区町村名-カナ		String		
町域名-カナ		String		
都道府県名		String		
市区町村名		String		
町域名		String		
更新の表示		Integer	1	0: 変更なし, 1: 変更あり, 2: 廃止
変更理由		Integer	1	0: 変更なし, 1: 市政・区政・町政・分区・政令指定都市施行, 2: 住居表示の実施, 3: 区画整理, 4: 郵便区調整等, 5: 訂正, 6: 廃止

テーブル名	tblAddressMaster
説明	住所データを格納するテーブル

項目名	取得元	データ型	桁数	説明
郵便番号	tblUpdateData.郵便番号	String	7	
住所-カナ	tblUpdateData.住所-カナ	String		
住所	tblUpdateData.住所	String		
更新の表示	tblUpdateData.更新の表示	Integer	1	0: 変更なし, 1: 変更あり, 2: 廃止
変更理由	tblUpdateData.変更理由	Integer	1	0: 変更なし, 1: 市政・区政・町政・分区・政令指定都市施行, 2: 住居表示の実施, 3: 区画整理, 4: 郵便区調整等, 5: 訂正, 6: 廃止
登録年月日	tblUpdateData.登録年月日	Date		

4. クエリ定義

クエリ名	deleteUpdateData
説明	tblUpdateData のレコードを全件削除する。
使用テーブル	tblUpdateData
検索条件	
なし	

クエリ名	selectAddData
説明	tblUpdateData から tblAddressMaster へ追加するレコードを抽出する。

使用テーブル	tblUpdateData
--------	---------------

検索条件
tblUpdateData.更新の表示 = 1

項目名	取得元	データ型	桁数	説明 / 編集仕様
郵便番号	tblUpdateData.郵便番号	String	7	
住所-カナ	tblUpdateData.都道府県名-カナ tblUpdateData.市区町村名-カナ tblUpdateData.町域名-カナ	String		tblUpdateData.都道府県名-カナ & tblUpdateData.市区町村名-カナ & tblUpdateData.町域名-カナ
住所	tblUpdateData.都道府県名 tblUpdateData.市区町村名 tblUpdateData.町域名	String		tblUpdateData.都道府県名 & tblUpdateData.市区町村名 & tblUpdateData.町域名
更新の表示	tblUpdateData.更新の表示	Integer	1	
変更理由	tblUpdateData.変更理由	Integer	1	
登録年月日		Date		Date()

クエリ名	selectDelData
説明	tblAddressMaster から削除するレコードを抽出する。

使用テーブル	tblUpdateData
--------	---------------

検索条件
tblUpdateData.更新の表示 = 2

項目名	取得元	データ型	桁数	説明 / 編集仕様
郵便番号	tblUpdateData.郵便番号	String	7	
住所-カナ	tblUpdateData.都道府県名-カナ tblUpdateData.市区町村名-カナ tblUpdateData.町域名-カナ	String		tblUpdateData.都道府県名-カナ & tblUpdateData.市区町村名-カナ & tblUpdateData.町域名-カナ
住所	tblUpdateData.都道府県名 tblUpdateData.市区町村名 tblUpdateData.町域名	String		tblUpdateData.都道府県名 & tblUpdateData.市区町村名 & tblUpdateData.町域名
更新の表示	tblUpdateData.更新の表示	Integer	1	
変更理由	tblUpdateData.変更理由	Integer	1	
登録年月日		Date		Date()

クエリ名	deleteAddressMaster
説明	tblAddressMaster から条件に合致するレコードを削除する。

使用テーブル	tblAddressMaster selectDelData
--------	-----------------------------------

検索条件
tblAddressMaster.郵便番号 in (select 郵便番号 from selectDelData) and tblAddressMaster.住所 in (select 住所 from selectDelData)

クエリ名	insertAddressMaster
説明	tblAddressMaster へレコードを追加する。

使用テーブル	取得元	selectAddData
	出力先	tblAddressMaster

項目名	取得元	データ型	桁数	説明 / 編集仕様
郵便番号	selectAddData.郵便番号	String	7	
住所-カナ	selectAddData.住所-カナ	String		
住所	selectAddData.住所	String		
更新の表示	selectAddData.更新の表示	Integer	1	
変更理由	selectAddData.変更理由	Integer	1	
登録年月日	selectAddData.登録年月日	Date		

5. 画面定義

フォーム名	frmUpdateData
説明	CSV を取込み、テーブルへの登録 / 削除処理を実行する。

コントロール名		コントロール種類	取得元	データ型	桁数	説明 / 編集仕様
ファイルパス	txtFilePath	テキストボックス	-	String		取込み対象とする CSV ファイルが格納されているフォルダのパス。
パス取得	btnSetFilePath	ボタン	-			フォルダーピッカーを表示し、取得したパスをファイルパスへ入力する。
取込み実行	btnImportCSV	ボタン	-			CSV からデータを取得し、テーブルへ登録 / 削除する。

フォーム名	frmFindData
説明	郵便番号、住所または住所-カナからレコードを検索する。

コントロール名		コントロール種類	取得元	データ型	桁数	説明 / 編集仕様
郵便番号	txtZipCode	テキストボックス	tblAddressMaster.郵便番号	String	8	@@@-@@@@
住所	txtAddress	テキストボックス	tblAddressMaster.住所	String		
住所-カナ	txtPhonetic	テキストボックス	tblAddressMaster.住所-カナ	String		
郵便番号検索	txtFindZipCode	テキストボックス	-	String	8	入力した郵便番号に合致する レコードを検索する。(完全一致)
住所検索	txtFindAddress	テキストボックス	-	String		入力した住所に合致する レコードを検索する。(部分一致)
住所-カナ検索	txtFindPhonetic	テキストボックス	-	String		入力した住所-カナに合致する レコードを検索する。(部分一致)
フィルター解除	btnRemoveFilter	ボタン	-	-	-	レコードを全件表示する。
データ更新	btnOpenUpdated ata	ボタン	-	-	-	frmUpdateData を起動する。

6. 処理詳細

6.1 frmUpdateData

6.1.1 ファイルパス取得処理

名前	btnSetFilePath
概要	取込み対象とする CSV が存在するフォルダのパスを設定する。
引数	なし
詳細	
1	フォルダのパスを取得する。(関数名: clsPathDialog.getPath)
2	取得したパスを入力する。
2.1	終了コードが 2 である場合 ⇒ ファイルパス(コントロール名: txtFilePath)へ取得したパスを入力する。
2.2	終了コードが 2 ではない場合 ⇒ 処理を終了する。

6.1.2 CSV ファイル取込み処理

名前	btnImportCSV
概要	CSV から住所マスタ(tblAddressMaster)へ住所データを一括削除 / 登録する。
引数	なし
詳細	
1	取込み対象とする CSV が存在するフォルダのパス(コントロール名: txtFilePath)を取得する。
2	1 の配下に存在するファイルの一覧を取得する。(関数名: lib.getFileCollection)
3	データ更新用一時テーブル(tblUpdateData)から全レコードを削除する。
3.1	テーブル名: tblUpdateData 関数名: clsQuery.executeQuery クエリ名: deleteUpdateData
3.2	終了コードが 1 である場合 ⇒ メッセージボックス: {エラーメッセージ}を表示して処理を終了する。
3.3	終了コードが 1 ではない場合 ⇒ 次の処理へ進む。

4	2 で取得した CSV ファイルの名前を確認する。	
4.1	ファイル名が del_*.csv または add_*.csv である場合 ⇒ CSV を Access へインポートする。(関数名: clsCSV.importRecord)	
4.1.1	終了コードが 1 である場合	⇒ メッセージボックス: {エラーメッセージ}を表示して処理を終了する。
4.1.2	終了コードが 1 ではない場合	⇒ 次の処理へ進む。
4.2	上記の条件に合致しない場合 ⇒ 何もしない。	
5	住所マスタから削除対象レコードを削除する。	
5.1	テーブル名: tblAddressMaster 関数名: clsQuery.executeQuery クエリ名: deleteAddressMaster	
5.2	終了コードが 1 である場合	⇒ メッセージボックス: {エラーメッセージ}を表示して処理を終了する。
5.3	終了コードが 1 ではない場合	⇒ 次の処理へ進む。
6	住所マスタへ追加対象レコードを登録する。	
6.1	テーブル名: tblAddressMaster 関数名: clsQuery.executeQuery クエリ名: insertAddressMaster	
6.2	終了コードが 1 である場合	⇒ メッセージボックス: {エラーメッセージ}を表示して処理を終了する。
6.3	終了コードが 1 ではない場合	⇒ メッセージボックス: 「CSV 取込が完了しました」を表示して処理を終了する。

6.2 frmFindData

名前	txtFindZipCode
概要	指定した郵便番号に合致するレコードを検索する。(完全一致)
引数	なし
詳細	
1	検索対象とする郵便番号を取得する。(コントロール名: txtFindZipCode)
2	1 で取得した郵便番号から「-」を除去する。
3	指定した郵便番号に完全一致するレコードを検索する。

名前	txtFindAddress
概要	指定した住所に合致するレコードを検索する。(部分一致)
引数	なし

詳細	
1	検索対象とする住所を取得する。(コントロール名: txtFindAddress)
2	指定した住所に部分一致するレコードを検索する。

名前	txtFindPhonetic
概要	指定した住所-カナに合致するレコードを検索する。(部分一致)
引数	なし
詳細	
1	検索対象とする住所-カナを取得する。(コントロール名: txtFindPhonetic)
2	指定した住所-カナに部分一致するレコードを検索する。

名前	btnRemoveFilter
概要	tblAddressMaster のレコードを全件表示する。
引数	なし
詳細	
1	フォームフィルタを解除する。
2	txtFindZipCode, txtFindAddress, txtFindPhonetic を空にする。

名前	btnOpenUpdateData
概要	frmOpenUpdateData を起動する。
引数	なし
詳細	
1	frmOpenUpdateData を起動する。